令和６年度　川崎市立南菅中学校　学校経営方針

かわさき教育プラン
「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」

学校教育目標
知・徳・体・意の調和のとれた、
人間性豊かな生徒を育成するために

1　正しい判断力を身につけ、自ら学ぶ意欲を持つ人
2　礼儀正しく、思いやりのある明るい人
3　健全な心身を持ち、勤労を愛する人
4　責任感と忍耐力のある人

教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校教育方針
支援教育を軸とした教育活動
「生徒がいるところには教師がいる」を合言葉に、丁寧に寄り添い、一人ひとりの生徒を大切にする

学校経営の目標

確かな学力の育成	豊かな心の育成	健やかな心身の育成	魅力ある、開かれた学校づくり

中期経営目標（R4～R6）

確かな学力の育成	豊かな心の育成	健やかな心身の育成	魅力ある、開かれた学校づくり
確かな学力の定着と主体的に活動できる力を育てる教育の推進	思いやりのある豊かな心を育てる教育の推進	健やかな心身を育てる健康・安全教育の推進	家庭や地域と連携し、共に生徒を育てる教育の推進

重点目標

確かな学力の育成	豊かな心の育成	健やかな心身の育成	魅力ある、開かれた学校づくり
・基礎基本の定着、わかる授業の実践 ・個別最適な学び、協働的な学び、深い学びの追求 ・主体的な特別活動等を通しての生徒の自己肯定感の向上	・人権尊重教育の推進 ・一人ひとりを大切にする支援体制の効果的運用	・基本的な生活習慣の確立 ・健康教育、安全（防災、情報モラル）教育の推進 ・安全・安心で快適な学習環境の整備	・キャリア在り方生き方教育の推進 ・家庭、地域への情報発信と連携 ・学校関係者評価等による教育改善

具体的な取り組み

確かな学力の育成
○基礎・基本の学習内容の定着を図るため、学習習慣を確立させる。
○板書、ワークシート、ICT機器等を工夫し、授業のユニバーサルデザイン化を図る。
○生徒が主体的に活動したり、互いの意見を交流させる授業展開を工夫する。
○GIGA端末活用による授業形態の改善を図る。
○様々な学習支援体制の生徒、保護者への周知と支援が必要な生徒の状況にあわせた学習支援を推進する。
○市学習状況調査結果の活用等により生徒の学習状況を把握し対応する。
○教員相互や外部講師による授業・評価研修を行い授業力向上を図る。
○行事や特別活動に生徒が主体的に関わり、達成感や満足感を得、自信を持てる取り組み方の工夫を行う。

豊かな心の育成
○多様性への寛容や個性の尊重等を学ぶ人権尊重教育の授業や講演を実施する。
○いじめを絶対にしない、させないという意識が生徒に定着するよう取組を進める。
○教員の人権尊重教育等についての理解を深める研修を行い、生徒への適切な関わり方やいじめの未然防止に反映させる。
○SOSの出し方・受け止め方教育を推進する。
○教師は日頃から生徒との信頼関係を構築し、生徒の困り感の早期発見、対応に努める。
○主任会等での情報交換を密にし、職員全体で迅速な情報共有を図り、一体となった指導・支援を行う。
○不登校生徒への対応について、保護者、SC、他機関との連携を深め、一人ひとりに寄り添った支援を行う。
○共生＊共育プログラムの活用の研修を実施し、結果についてGIGA端末も使用し、有効に活用する。
○生徒の実態も考慮し、道徳教育を計画的に進める。

健やかな心身の育成
○基本的な生活習慣等、ルールやマナーが身に着き、望ましい学校生活が送れることの意義を生徒自身が考え、主体的に習慣を身に着ける取り組みを行う。
○3年間を見通した健康・安全教育を計画し、実施していく。
○効果的な実施時期に熱中症予防、薬物乱用防止、性教育、情報モラル等、健康・安全啓発のための学習に取り組んでいく。
○日頃から生徒が感染症予防対策を意識し、健康維持を心がけるよう指導する。
○防災についての授業等を通して、身の守り方や災害時の対応について学ぶ。
○自然災害、不審者対応など様々な緊急事態を想定した訓練の工夫と実施を進める。
○SNSトラブル等が起きないよう、教科、特別活動等で情報モラルの指導を進めていく。
○個人情報等の文書やデータの管理を徹底し、情報流失や紛失がないよう確実に取り組む。
○避難所運営会議と連携し、学校として避難所開設時の対応を熟知する。

魅力ある、開かれた学校づくり
○キャリア在り方生き方教育を盛り込んだ総合的な学習の時間について生徒の状況等に応じて全体計画をより良いものにしていく。
○市制100周年への取り組みとして地域や川崎について学び、関わりを持つ活動を推進する。
○ホームページの充実や発信内容を見直し、適切な媒体で学校の情報を発信し、学校教育の理解と協力を求めていく。
○生徒のために、保護者、地域、学校が連携して教育活動を進めていく。
○学校運営協議会を定期的に開催し、外部の方のご意見を参考に教育改善に取り組む。
○学校評価を生かし、教育活動を進める。
○コンプライアンス意識を高め、保護者・地域に信頼される学校づくりを進める。
○働き方改革を進め、教職員がゆとりをもって生徒と向き合ったり、家庭・地域と連携できるように取り組む。